



七里御浜クリーン作戦

七里御浜海岸と新宮市の王子ヶ浜海岸は共に、世界でも珍しい、アカウミガメの訪れる海岸として知られています。この活動は、アカウミガメが上陸産卵するための豊かな自然環境を守り、また、それらに対する関心と理解を深めることを目的として、地域の協力のもと、海岸に散乱するゴミや流木の回収作業をおこないます。



防災訓練

学校における防災教育の推進と住民への防災啓発、職員への防災研修を充実し、高度な防災意識の定着に取り組んでいます。



牧場を営む1ターンのご家族

きたみ けいこ
北見 桂吾さんと
悠加さん

幼い頃から長期休暇になると、お祖父さんが暮らす御浜町に遊びにきて、海や山で思いきり走りまわっていました。5年前に羊とともに移り住み、体験牧場をオープンしました。遊びに来てくれるみなさんが笑顔になることを目指し、続けていきたいです。

尾呂志「夢」アグリは、尾呂志地区の田んぼや環境を守りたいという有志たちが集まり結成されました。堆肥による土づくりにはじまり、カエルやとんぼなどの生き物にやさしい農法で、稲本来の力を発揮させる米づくりを実践しています。減農薬・有機肥料で安心・安全な米としてブランド化した「尾呂志『夢』アグリ米」も人気です。また、地元企業と協力して酒米作りにも挑戦するなど、地域ににぎわいをもたらしています。



尾呂志「夢」アグリ(尾呂志)



おひまち会(尾呂志)

尾呂志地区の女性ネットワークをつくろうと平成28年に結成。郷土料理のレシピ作りや伝承など幅広い活動をおこなっています。



御浜町消防団

災害や火災から地域を守る消防団員は、非常勤特別職の地方公務員で、普段は他の職業に従事されています。「自分たちのまちは自分たちで守る」という精神に基づき、団結して地域防災にあたっています。



阿田和の獅子舞(御浜町無形民俗文化財)



平成28年9月に御浜町教育委員会は、「阿田和の獅子舞」を御浜町無形民俗文化財に指定しました。同獅子舞は、江戸時代中期から現在まで伝承され200年以上の歴史があるといわれています。今もなお地域の伝統行事として住民から親しまれています。



農家のゆとりや癒しの時間にも必要と、伊勢管弦楽団奏者有志のご協力をいただき、現在まで8回の音楽会を開催し町内外から多くの人が訪れ音楽会を楽しんでいます。



御浜町では「みんなが輝く 希望と活力あるまちづくり」を目指し、町民が主役になる「オール御浜」でのまちづくりに取り組んでいます。まちづくりは、暮らしをつくることです。若者たちが立ち上げた青年団によるイベント、地域の伝統を引き継ぐ「獅子舞」、住民の身を守る防災避難訓練など、地域の絆を大切にしながら暮らしやすい町をつくりあげています。

この土地に魅せられ、人と人のつながりに加わりたくいと、新たに御浜町をふるさとに選んだ人々もいます。

町民が輝く！ まちづくり



若者のまちおこしグループ(青年団)

御浜町にある市會(いちかい)、思志會(ししかい)、阿田和交流会の3つの青年団はいずれも活気があります。奉仕活動の一環である草刈り、祭や成人式、小学校での獅子舞披露など精力的に活動をしています。また、毎年夏に開催される御浜ビアガーデンは2000～3000人が集まる一大イベントです。

紀南高校生によるまちづくり活動への参加

県立紀南高等学校は、平成19年に三重県教育委員会より「コミュニティ・スクール」に指定されました。地域の方々の声を学校運営に生かす「地域の学校」として、生徒一人ひとりが地域とつながり、信頼関係を築きあげることを目指しています。

